

元文科高第361号
令和元年8月27日

各 国 公 私 立 大 学 長
大学を設置する各地方公共団体の長
各公立大学法人の理事長 殿
大学を設置する各学校法人の理事長
大学を設置する各学校設置会社の代表取締役
放送大学学園理事長

文部科学省高等教育局長

伯 井 美 徳

(印影印刷)

(独)大学入試センターが運営する「大学入試英語成績提供システム」の
参加試験の試験会場に係る施設借用について (依頼)

文部科学省では、大学入学者選抜における英語の4技能の適切な評価を促進するため、現に広く実施され、一定の評価が定着している資格・検定試験を大学入学者選抜で活用する仕組みづくりを進めているところです。

(独)大学入試センターが令和2年度から運営する「大学入試英語成績提供システム」に参加する資格・検定試験(以下単に「資格・検定試験」という。別紙参照。)については、令和2年4月から12月にかけて順次試験が実施されることから、文部科学省及び(独)大学入試センターでは、資格・検定試験の実施主体(以下「試験実施主体」という。)に対して、受験需要に応じた試験会場の確保等を要請しています。

現在、試験実施主体において、試験会場の確保等が進められているところであり、これらの資格・検定試験が、大学入学者選抜において英語の4技能を適切に評価するために実施されるものであることに鑑み、資格・検定試験の受験生が必要な受験機会を得られるよう、下記の点について御協力をお願いします。

記

- 1 試験実施主体から、資格・検定試験の試験会場として大学の施設等を借用したい旨の依頼があった場合には、積極的に協力いただきたいこと。
- 2 前項の依頼の際、使用料金の減額又は免除の申請があった場合には、これらの資格・検定試験が、大学入学者選抜における英語の4技能の適切な評価という公共的目的を有する試験として実施されるものであることを勘案の上、各大学の定めるところにより適切に判断いただきたいこと。

以上

(別紙)

「大学入試英語成績提供システム参加要件を満たしていることが確認された資格・検定試験」

【本件担当】

高等教育局大学振興課大学入試室入試第三係

TEL : 03-5253-4111 (代表) 内 4905

FAX : 03-6734-3392

Mail : gaknyusi@mext.go.jp

各 都 道 府 県 知 事
各 指 定 都 市 市 長
各 都 道 府 県 教 育 委 員 会 教 育 長
各 指 定 都 市 教 育 委 員 会 教 育 長

殿

文部科学省高等教育局長

伯 井 美 徳

(印影印刷)

(独)大学入試センターが運営する「大学入試英語成績提供システム」の
参加試験の試験会場に係る施設借用について (依頼)

文部科学省では、大学入学者選抜における英語の4技能の適切な評価を促進するため、現に広く実施され、一定の評価が定着している資格・検定試験を大学入学者選抜で活用する仕組みづくりを進めているところです。

(独)大学入試センターが令和2年度から運営する「大学入試英語成績提供システム」に参加する資格・検定試験(以下単に「資格・検定試験」という。別紙参照。)については、令和2年4月から12月にかけて順次試験が実施されることから、文部科学省及び(独)大学入試センターでは、資格・検定試験の実施主体(以下「試験実施主体」という。)に対して、受験需要に応じた試験会場の確保等を要請しています。

現在、試験実施主体において、試験会場の確保等が進められているところであり、これらの資格・検定試験が、大学入学者選抜において英語の4技能を適切に評価するために実施されるものであることに鑑み、資格・検定試験の受験生が必要な受験機会を得られるよう、下記の点について御協力をお願いするとともに、域内の市(指定都市を除く。)区町村等の関係機関及び関係団体に対してもこの旨を周知くださるようお願いいたします。

なお、大学を設置する各地方公共団体の長に対しては、別添のとおり、大学の施設借用についての協力等を依頼する通知を発出していますので御承知置きください。

記

- 1 試験実施主体から、資格・検定試験の試験会場として、各地方公共団体が設置する公共施設等(学校を含む。以下同じ。)を借用したい旨の依頼があった場合には、積極的に協力いただきたいこと。
- 2 前項の依頼の際、使用料金の減額又は免除の申請があった場合には、これらの資格・検定試験が、大学入学者選抜における英語の4技能の適切な評価という公共的目的を有する試験として実施されるものであることを勘案の上、各公共施設等の設置者の定めるところにより適切に判断いただきたいこと。

以上

(別紙)

「大学入試英語成績提供システム参加要件を満たしていることが確認された資格・検定試験」

(別添)

「(独)大学入試センターが運営する『大学入試英語成績提供システム』の参加試験の試験会場に係る施設借用について(依頼)」(令和元年8月27日付 元文科高第361号文部科学省高等教育局長通知)

【本件担当】

高等教育局大学振興課大学入試室入試第三係

TEL : 03-5253-4111 (代表) 内 4905

FAX : 03-6734-3392

Mail : gaknyusi@mext.go.jp

大学入試英語成績提供システム参加要件を満たしていることが確認された資格・検定試験

(アルファベット・50音順)

	資格・検定試験実施主体名	資格・検定試験名
	Cambridge Assessment English (ケンブリッジ大学英語検定機構)	ケンブリッジ英語検定
1		C2 Proficiency
2		C1 Advanced
3		B2 First for Schools
4		B2 First
5		B1 Preliminary for Schools
6		B1 Preliminary
7		A2 Key for Schools
8	A2 Key	
9	Educational Testing Service	TOEFL iBTテスト
10	IDP:IELTS Australia	International English Language Testing System(IELTS)(アカデミック・モジュール)
	株式会社ベネッセコーポレーション	GTEC
11		Advanced
12		Basic
13		Core
14	CBT	
15	公益財団法人日本英語検定協会	Test of English for Academic Purposes(TEAP)
16		Test of English for Academic Purposes Computer Based Test(TEAP CBT)
		実用英語技能検定(英検)
17		1級(「英検2020 2days S-Interview」)
18		準1級(「英検2020 2days S-Interview」, 「英検2020 1day S-CBT」及び「英検CBT」)
19		2級(「英検2020 2days S-Interview」, 「英検2020 1day S-CBT」及び「英検CBT」)
20		準2級(「英検2020 2days S-Interview」, 「英検2020 1day S-CBT」及び「英検CBT」)
21	3級(「英検2020 2days S-Interview」, 「英検2020 1day S-CBT」及び「英検CBT」)	
22	ブリティッシュ・カウンシル	International English Language Testing System(IELTS)(アカデミック・モジュール)

※ 実用英語技能検定における「英検2020 2days S-Interview」については、合理的配慮が必要な障害等のある受験者のみを対象としている。「英検CBT」については、準1級も参加試験として追加(2019年8月23日)。

※ TOEIC® Listening & Reading TestおよびTOEIC® Speaking & Writing Tests(一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会)は2019年7月2日に参加申込み取り下げを公表。